

研究課題名

多発性肝嚢胞に対する肝移植 6 症例の麻酔管理の検討 に関する情報公開

1. 研究の対象：1998 年 4 月 1 日～2021 年 10 月 31 日に当院で多発性肝嚢胞に対する肝移植を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間：多発性肝嚢胞の重症例では肝移植が必要となります。肝臓が著明に腫大し、下大静脈を圧排している場合、肝処理中に静脈還流が阻害されたり、下大静脈からの剥離が困難となったりすることがあります。そのため、血行動態の不安定化を回避するために、体外循環を使用することがあります。しかし、多発性肝嚢胞に対する肝移植の麻酔管理に関する報告は少なく、そのストラテジーは確立されておられません。これまでに当院で施行された多発性肝嚢胞に対する肝移植症例を後方視的に調査・検討し、体外循環を使用する判断となる指標を確立します。当院で施行された症例を集積研究し、公表することで、麻酔管理学の発展に寄与することができます。

研究期間は、2021 年 11 月 17 日（実施承認日）～2023 年 12 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類：年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、術前検査値、麻酔法、麻酔記録データ（麻酔薬、使用薬剤、血圧、脈拍、SpO₂、出血量、輸液・輸血量、尿量、麻酔・手術時間）、体外循環の使用の有無、ICU 入室期間、術後合併症、退院日

4. お問い合わせ先：本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。御希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 麻酔科

担当者 麻酔科 山田章宏

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話：052-744-2340

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 麻酔蘇生医学 教授 西脇公俊